

2025年度公開講座

保育・教育における多様性とは？ ～外国につながる子どもの支援～

2025年 **7月26日** **土**

13:00～15:45（12:30開場）

- ・ **会 場**：学校法人目白学園 新宿キャンパス 研心館
（東京都新宿区中落合4-31-1）
※大学正門に会場までのご案内を掲示します。
- ・ **参加費**：無料（事前申し込み制）



近年、SDGs（持続可能な開発目標）達成の一環として、人々の多様性を受け入れる社会の実現が求められています。保育・教育分野においても多様性を受け入れ、子どもを守り、健やかな成長発達を支援すると共に、子どもが社会の一員として参加し、社会をつくる主体として取り組んでいけるように関与することが重要です。

そこで、今回は多様性の中でも、特に外国につながる子どもの支援に着目します。講演およびパネルディスカッションを通して、その支援のあり方について会場の皆様と共に考えていきます。

申込先URL

<https://forms.gle/jev9HygCCFPrLw8u6>
（右記QRコードからもお申込みいただけます）

申込み〆切

2025年7月18日(金)



主 催 目白大学人間学部子ども学科
共 催 目白大学大学院生涯福祉研究科・教職課程センター
後 援 新宿区・新宿区教育委員会・新宿区社会福祉協議会



プログラム

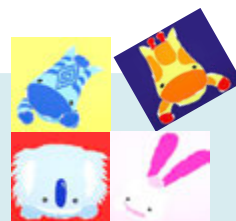
12:30 -	受付
13:00 - 13:05	開会のご挨拶
13:05 - 14:00	講演「外国につながる子どもの受入れについて」 講師：村田久教授
14:00 - 14:10	休憩
14:10 - 15:00	話題提供 村山勇太氏（保育士 渋谷区立本町第三保育園） 2019年 目白大学人間学部子ども学科 卒業 学士（子ども学） 松山昌平氏（幼稚園教諭 学校法人貞静学園貞静幼稚園） 2015年 目白大学人間学部子ども学科 卒業 学士（子ども学） 小坂玲生氏（小学校教諭 山梨県甲府市立新田小学校） 2013年 目白大学人間学部児童教育学科 卒業 学士（児童教育学） 當銘美菜氏（目白大学人間学部子ども学科 専任講師） 2006年 国立政治大学国際事務学院東亜研究所 修了 修士（法学） 2012年 早稲田大学日本語教育研究科 修了 修士（日本語教育学）
15:10 - 15:40	パネルディスカッション
15:40 - 15:45	閉会のご挨拶

※ 公開講座終了後、教職ホームカミングデーの交流会を開催いたします（目白大学卒業生対象）。

講師プロフィール

村田久（むらたひさし）

目白大学人間学部子ども学科教授。早稲田大学人間科学部卒、早稲田大学大学院人間科学研究科博士後期課程修了 博士（人間科学）。東京大学助教、環太平洋大学教授を経て 2019年目白大学に着任。現在、子ども学科 学科長を務める。専門分野は社会学／福祉社会学・子ども社会論。



MAP 会場までのアクセス



本講座について

- 当日は駐車場のご用意がございません。公共交通機関をご利用ください。
- 会場内での撮影・録音は固くお断りいたします。
- 本講座終了後、目白大学卒業生で教員免許取得者を対象に、教職ホームカミングデーの交流会を開催（無料）します。

お問い合わせ先

目白大学人間学部子ども学科までお問い合わせください。



univkodomo@mejiro.ac.jp